

「西宮市食育・食の安全安心推進計画<中間見直し版>(素案)」に対するパブリックコメントの結果及び市の考え方について

様式 3 号

平成29年12月15日(金)から平成30年1月21日(日)にかけて実施した意見提出手続(パブリックコメント)について、5名から9件のご意見をいただきました。ご意見の概要とそれに対する市の考え方を公表します。

■提出人数及び意見件数

①提出人数

(年代別・男女別)

年代	男性	女性	合計
30代	0	2	2
40代	0	2	2
70代	0	1	1
代	0	0	0
代~	0	0	0
未記入	0	0	0
合計	0	5	5

(居住地域別)

居住地域	本庁	鳴尾	甲東	瓦木	塩瀬	山口	市外	未記入	合計
人数	1	0	0	0	0	1	0	3	5

(提出方法別)

提出方法	郵送	FAX	メール	持参	合計
人数	0	0	3	2	5

②意見件数

(意見項目別)

意見項目	件数
(1) 施策について	5
(2) ライフステージ別の取り組みについて	2
(3) その他	2
(4)	0
(5)	0
(6)	0
(7)	0
計画全般について	0
その他の意見	0
合計	9

(回答分類別)

回答分類	内 容	件 数
①素案に記載済	意見内容が既に素案に盛り込まれているもの。	4
②意見を反映	意見を反映し、素案を修正するもの。	2
③今後の参考・検討	素案の修正はしないが、今後の参考とするもの。検討していくもの。	3
④対応が困難	対応が困難なもの、市の考え方と方向性が合致しないもの。	0
合計		9

(1) 施策について

※回答分類「①素案に記載済 ②意見を反映③今後の参考・検討 ④対応が困難」

NO.	ご意見の概要	件数	市の考え方	素案 頁・行	回答 分類
1	第4章の施策は具体的に記載されており、市民の食育や食の安全安心のために地域の特性をいかした多くの取り組みがなされることが理解できた。	1	中間評価であがった課題を踏まえ、西宮らしさ、地域特性を生かしながら、効果的な食育・食の安全安心の推進を図ります。	21～40 頁	① 素案に 記載済
2	西宮市が食育・食の安全安心に対して積極的に取り組んでいることがよくわかる計画だと思う。	1	さらなる庁内外の関係機関と連携・協働のもと、取り組みの充実を図ります。		① 素案に 記載済
3	色々と食に対する各分野で取り組みが推進されており、関心度も高まっている。学校では知識や実習を実践していますが、家庭内での食育について次世代の子供たちに伝え、育てていくことが必然です。親世代の大人がPTA等もっと取り組める対策・機会が欲しいと思います。	1	子供の食育において、家庭は重要な役割を担っていますが、家庭や個人の努力だけでは、十分な知識や技術の習得は容易ではありません。健全な食生活を身につけ、実践していけるよう、子供を通じた家庭への食育も必要です。関係機関と連携・協働し、児童とその親世代を重点として取り組んでいきたいと考えています。	21～40 頁	① 素案に 記載済
4	図書館のパネルは目につきやすいので、今後も実施してほしい。	1	図書館展示フェアは平成26年度から始まり、行事食をはじめ食に関するパネル展示や資料の配布を行っており、好評を得ています。今後も多くの方の目に留まり、学んでいただける場として内容の充実を図ります。	35頁	③ 今後の 参考・ 検討
5	今後は朝食欠食児童、孤食への取り組みを強化してほしい。(食育フェスタなどのイベントで朝食の必要性を展示するなどして意識強化につなげるなど)	1	朝食摂取の促しをはじめ、主食・主菜・副菜をそろえるなど食事の内容についても児童とその親、朝食欠食が多い若い世代に向けて啓発していきます。		③ 今後の 参考・ 検討

(2) ライフステージ別の取り組みについて

※回答分類「①素案に記載済 ②意見を反映③今後の参考・検討 ④対応が困難」

NO.	ご意見の概要	件数	市の考え方	素案 頁・行	回答 分類
6	中年期ではメタボリックシンドロームの予防が重要だということは理解している。それに対する様々な取り組みも必要。私自身はやせの状態なので、上手に太るための方法を模索中だがなかなかうまくいかない。 高齢期になると、やせが問題になると思うが、高齢期になる前からやせへの対策も必要だと思う。肥満の人がなかなかやせることができないように、やせの人の中にはなかなか太れない方もいると思う。上手に太るためのレシピや料理教室・栄養教室などがあればいいと思う。	1	メタボリックシンドロームや低栄養予防に関する啓発事業は、今後とも様々な集い場を活用し行っていきます。(24、27ページ参照)	48～49 頁	① 素案に 記載済
7	第6章では、ライフステージ別の取り組みが示されており、個人がどう取り組めばよいか理解しやすいと思いました。また、家族の中でこの内容を共有することにより、家族それぞれにとってよりよい食を考えられるのではと思う。	1	家族それぞれがよりよい食習慣を身につけられるよう、ライフステージ別に取り組んでいただきたい内容をわかりやすく示したリーフレットを作成し、普及します。	43～49 頁	③ 今後の 参考・ 検討

(3) その他

※回答分類「①素案に記載済 ②意見を反映③今後の参考・検討 ④対応が困難」

NO.	ご意見の概要	件数	市の考え方	素案 頁・行	回答 分類
8	基本目標に「食事を1人で食べる人が多い市民の割合」があり、目標値が5%以下、現状が13.9%だった。単身世帯が増加する中、高いように思ったが、現状値のもとになるアンケートをみると、家族と同居している人の回答だった。その旨がどこかに記載されているとよい。	1	ご指摘のとおり、「食事を1人で食べる人が多い市民の割合」は家族と同居している15歳以上の市民が回答した結果ですので、「家族と同居している人のうち、食事を1人で食べる人が多い市民の割合」とします。	7, 15頁	② 意見を 反映
9	第3章は「西宮市の食育・食の安全安心に係る現状」とすると、中間評価の結果だけでなく、西宮市の現状も指しているように感じられる。第1章「1. 計画の趣旨・背景」に記載されているような、現状のまとめを初めに追加するか、タイトルを「中間評価の結果と今後の課題」のようにしてはいかがか。	1	第3章は、計画策定からの取り組みの評価や目標の達成状況、アンケート調査から見てきた今後取り組むべき課題を記載しています。そのため「西宮市の食育・食の安全安心に係る中間評価の結果と課題」とします。	8頁～ 20頁	② 意見を 反映

パブリックコメントの意見を受けて修正した箇所一覧

NO.	意見 NO.	修正前	修正後	素案 頁・行
1	8	食事を1人で食べる人が多い市民の割合	家族と同居している人のうち、食事を1人で食べる人が多い市民の割合	7, 15頁
2	9	西宮市の食育・食の安全安心に係る現状と課題	西宮市の食育・食の安全安心に係る中間評価の結果と課題	8頁
3				

パブリックコメントの意見以外で修正した箇所一覧

NO.	意見 NO.	修正前	修正後	修正理由	素案 頁・行
1					
2					
3					